



第 525 号 令和 4 年 4 月 1 日
発行所 京都市学校医会
京都市中京区間之町通竹屋町下ル
楠町 601-1 こどもみらい館 2 階
T E L (075) 256-0351
F A X (075) 241-3568
発行人 杉本英造

定期健診はじまります

会 長 杉 本 英 造

桜の開花共に春を迎え、市中、観光名所にはたくさんの方のひとであふれています。新型コロナウイルス変異株・オミクロンBA.2やXE感染が増加し、第7波が来ないことを祈るばかりです。ウクライナ関連報道で無残に破壊された学校、病院、住居、被害に遭った子どもたちを見るたびにこころが痛みます。地球丸という同じ船に乗っていることを忘れずに。感染症、ウクライナ問題の早期終息を願っています。**定期健診について**（教育委員会との協議）

【1】実施時期

京都市学校医会及び京都府歯科医師会との協議を踏まえ、令和4年度定期健康診断については、学校保健安全法第13条に基づき、**原則6月30日(水)までの実施**といたします。

ただし、新型コロナウイルス感染症の影響により実施体制が整わない等、やむを得ない事由によって当該期日までに健康診断を実施することができない場合は、令和4年度末日までの間に、可能な限りすみやかに実施することとします。

【2】新型コロナウイルス感染症の罹患が確認された場合

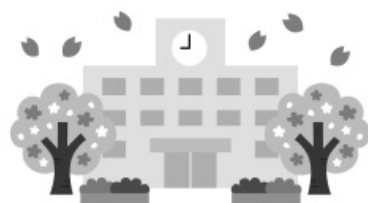
今般の新型コロナウイルス感染拡大状況を踏まえ、健康診断実施日以前の2週間以内に、貴校園において、児童生徒及び教職員に当該感染症の罹患（陽性判明）が確認された場合は、上記検診については原則として実施を延期し、日程の再調整をお願いいたします。

※原則は上記運用としつつも、陽性者が相次ぐと学校健診の実施が、困難な状況が出てくる恐れがあることから、**疫学調査が完了し濃厚接触者がいない状況**で、学校長と学校医・学校歯科医師と協議

し、健診実施延期期間中であっても、柔軟に健診を催行していただければと考えています。昨年同様の備品は準備していますので、3密を避けて、プライバシーを考慮し慎重にすすめてください。

令和2年に会長に就任し、1期2年経過しました。感染対策に終始した2年でしたが、会員の皆様のご協力に深謝します。学校医会は今年創立115周年を迎えます。120周年には記念行事を予定し準備を進めて参ります。学校医会研修会は7月9日（土）に神尾陽子記念会 発達障害クリニック 神尾陽子先生に「子どもの心の健康を学校で育て、守る：教育と医療を統合した心の健康支援」講演いただく予定です。5月号で広報しますので参加お待ちしております。

奥村正治元会長と鈴木由一耳鼻咽喉科専門医会理事が勇退されます。学校医会活動にご尽力ありがとうございました。両名の先生方は令和4年度、顧問に就任していただき引き続きご指導お願いいたします。5月から守上佳樹先生（桂坂小学校）が常任理事に就任されます。理事会、学校医会活動への若い力を期待しています。2年間、教育委員会、校園長会、養護教育研究会、三師会（医科・歯科・薬科）と懇談できず、今年度こそ開催し意思疎通・連携の礎にできることを願っています。4月16日（土）には学校医会総会をこどもみらい館にて催行します。残念ながら今年も講演会、懇親会を開催できません。感染症の終息をただただ祈るばかりで、治療薬の普及に期待しています。



学校医定年のご挨拶

福西小学校医 奥村正治

杉本会長より原稿依頼がありましたので……。500号から出版されている「校医ニュース」に定年退職の挨拶文はあったでしょうか？多分なかったと思います。大先輩を差し置いてですが、お許してください。

学校医就任を地区医師会から指令が出したのは昭和60年の10月からです。年度初めからではありません。生徒数京都市一位のマンモス校に成長した福西小学校の校医が二人制になった為です（最高生徒数は昭和61年1733人）。令和3年度末で定年退職です。36年半校医をさせて頂いたこととなります。正しくは、京都に帰ってくる前、舞鶴の施設内府立養護学校に2年間ありますので、合計38年と言う事になります。京都市学校医会の理事を仰せつかったのは、平成4年からです。当時の安田西京医師会長より「学校医会の酒井会長より、西京からも理事を出せと言われているので、君行ってくれ」と言われ、何もわからないまま学校医会の理事をさせて頂いた事に成りました。笑い話ですが、初めて参加した理事会で、酒井会長より「どこの学校ですか？」と問われ、出身大学の「大阪医科大です」と答えました。すると、「校医の学校ですよ」「福西小学校です」のやり取りがありました。この会は学校医会の理事会でした。（年次は学校医会創立100周年記念誌が役立ちます）

今から思いますと、全国の学校医・指定都市の学校医の学会。今ではあり得ないことで、とっくの昔に無くなりましたが、学校三師（学校医・学校歯科医・学校薬剤師）が中心になり、教育委員会の方々との旅行。学校医会と小児科医会とがタッグを組み、5年間だけ存在した第三期のMRワクチン接種。学

校医会創立100周年記念会。等々楽しかったことが思い出されます。

小学校大文字駅伝も懐かしい思い出で、担当の福西小学校はマンモス校の一つでした。走るのに優れた子供さんはどこの学校でもおられます。マンモスになれば、当然その優れた子供さんの数は増加します。従って福西小学校は何回か優勝と言う経験をさせて頂きました。当時の校長・清水先生に「数うち当たる」でしょうと言ったら、清水校長は「そんな事ありません」ときっぱり言われました。もちろん優秀な指導者もおられました。この両輪は長続きせず、生徒数の減少を境に優勝の言葉を聞くことは無くなりました。優勝のたびに、校医の給料の一部をお祝いにしましたら、学校の方で駅伝用のユニフォームを作り、走るようになり、他校もユニフォームで走るようになり、こちらの方でも競争が芽生え、何年か後、体育の服装で走行するスタイルに変わりました。

コロナで数年大文字駅伝は中止されています。行事の続行は継続です。経験が大切です。コロナ終息後スムーズに大会運営が出来る事を願っています。

これからは、ここ数年コロナのおかげで開催がされていませんが、学校医会総会後の懇親会を楽しみに、京都市学校医会のOBをさせて頂きたいと思えます。

長い間お世話になりました。特に会長職の時には、会員の先生方、理事の先生方、事務職の方等々のご協力に感謝し、御礼の言葉といたします。ありがとうございました

耳鼻咽喉科学学校医定年にあたって

西陣中央小学校医 鈴木由一

今年度をもちまして校医の定年を迎えることになりました。父の跡を継いで約40年になります。また、故星谷徹先生の後任で京都市学校医会の常任理事になって約10年が経ちました。この間色々なことがありましたが令和2年には文部科学大臣表彰をいただき感謝に堪えません。歴代会長、関係者の皆様に

あらためてお礼申し上げます。

また、今しばらく顧問として残るようにとのことです。微力ながら何かお手伝いできればと思っております。本当に長い間お世話になりありがとうございました。

ヤングケアラーについて

京都府医師会学校保健委員会 杉本英造

ヤングケアラーは家族のケアをするために、本来大人が担う家事や家族のサポートを恒常的に行っている子どもたちと定義されています。学業に専念できず遅刻、欠席、不登校の原因になり、友人との関係を構築できない問題があります。京都市子ども若者はぐくみ局、保健福祉局、教育委員会が令和3年に実施した実態調査結果のうち中高校生へのアンケートを報告します。

<https://www2.city.kyoto.lg.jp/shikai/img/iinkai/kyofuku/R03/data/040112kowaka1.pdf>

対象は京都市立の中学生27797人中回答20966人、高校生5220人中回答2684人。(回答はいずれも複数回答) 世話をしている家族がいると回答した中学生1142人(5.4%) 高校生94人(3.5%) で内訳は父母: 中学39.3, 高校48.9% 祖父母: 13.4, 21.3% きょうだい: 54.8, 46.8%。父母と回答した群(中学449 高校46人) で高齢(65才以上): 中学10.7, 高校15.2% 要介護: 2.7, 4.3% 認知症: 1.8, 6.5% 身体障がい: 4.9, 15.2% 精神疾患・依存症: 4.2, 8.7% 父母群の世話内容は 家事: 52.1, 43.5% 身体介護: 4.2, 4.3% 外出付き添い: 19.4, 15.2% 通院付き添い: 2.4, 6.5% 見守り: 14.0, 13.2% 感情面のサポート: 5.3, 13.0% 金銭管理: 1.6, 4.3% 薬の管理: 3.1, 2.2%。祖父母と回答した(中学153 高校20人) 群では高齢: 59.5, 75.0% 要介護: 13.7, 15.0% 認知症: 13.7, 25.0% 身体障がい: 9.2, 30.0% 精神疾患・依存症: 2.6, 5.0% 祖父母群の世話内容は 家事: 43.8, 20.0% 身体介護: 9.2, 10.0% 外出付き添い: 27.5, 15.0% 通院付き添い: 4.6, 10.0% 感情面のサポート: 10.8, 15.0% 見守り: 32.7, 35.0% 通訳: 2.0, 5.0% 金銭管理: 2.6, 10.0% 薬の管理: 9.8, 20.0% 精神疾患・依存症: 2.7, 4.5%。きょうだいと回答した群(中学626 高校44人) では幼い: 65.8, 47.7% 身体障がい: 2.7, 9.1% 知的障がい: 6.2, 20.5%。きょうだい群の世話内容は家事: 45.4, 38.6% 世話や保育園見送

り: 44.4, 47.7% 身体介護: 10.1, 11.4% 外出付き添い: 21.4, 18.2% 感情面のサポート: 10.2, 18.2% 見守り: 41.9, 50.0% 金銭管理: 1.6, 6.8% 薬の管理: 1.9, 2.3%。頻度は毎日: 中学41.0, 高校36.2% 週3~5日: 17.3, 14.9%。費やす時間は3時間未満: 30.7, 28.7% 3~7時間: 17.5, 9.6% 7時間以上: 2.7, 2.1%。きつと感じるかは中学14.9, 高校18.1%に対し感じていない: 65.3, 48.9%。きつさをかんじていると回答した中学生はきょうだい、高校生は祖父母・きょうだいが高い。世話をしているために自分の時間がとれない、友人と遊べない、睡眠・宿題・勉強の時間がとれない意見もあったが、特になくも多かった。世話について相談する相手は家族、友人が多く次に学校の先生、保健室の先生の順であった。ヤングケアラーの認知度は内容も知っている: 中学14.9, 高校14.4%、聞いたことはある: 17.2, 12.9%、聞いたことはない: 67.1, 71.3%

国の調査でもヤングケアラーは中学5.7, 高校4.1%でほぼ同様であった。社会的認知度を高め、早期発見・把握に努め、背景にある課題を解消していく取組が大事。そのために学校、行政、医療、介護が連携していく必要がある。相談した経験がないと回答した群で「誰かに相談するほどでの悩みでない」回答が70%あったが抱え込んでしまわないよう注意したい。不登校、学業の落ち込み原因がヤングケアラーでないか、入り口問題は学校だけでなく、在宅医療をしている医師も察知するチャンスがある。地域包括センターや介護関係と連携して児童、生徒の介護負担を軽減する方策を一緒に考えてあげたい。中京区在宅医療センターでも「ヤングケアラー」の認知度を高める研修を検討中です。



第 11 回 常任理事会

令和 4 年 4 月 2 日 於 事務局

出席者 杉本会長、井本・山内副会長、安野専務理事、大久保・川勝・中嶋・西村・林各常任理事、嶋元眼科学校医会理事、鈴木・平杉耳鼻咽喉科専門医会理事、奥村議長、長村・東道監事

会長挨拶

<報告事項>

1. 色覚相談事業 3 / 8 2 名、
3 / 15 1 名 (1 名キャンセル)、3 / 22 2 名
2. 精神衛生研究会 3 / 10
3. 京都市学校医会 新任校医研修会 3 / 24
於：こどもみらい館第一研修室 参加者17名
(内：眼科 1 名・耳鼻科 7 名・府下 1 名)
杉本・井本・山内、鈴木先生・平杉先生・松波先生
4. 京都府医師会 新任学校医研修会 3 / 30
14 : 00 ~ 於：WEB 杉本
5. 学校医会研修会 7 / 9 (土)
「子どもの心の健康を学校で育て、守る：教育
と医療を統合した心の健康支援」
神尾陽子記念会 発達障害クリニック
院長 神尾陽子先生
6. その他

<協議事項>

1. 子どもへの新型コロナワクチン接種の対応について
2. 第73回指定都市学校保健協議会・学校医研修会
について 6 / 4 (土) 16 : 00 ~
於：熊本ホテルキャッスル
3. 第53回全国学校保健・学校医大会の開催について 11 / 12 (土) 10 : 00 ~
於：ホテルメトロポリタン盛岡
4. 三師会について
5. 全理事会について 4 / 7 (木) 14 : 00 ~
於：こどもみらい館 4 階第 1 研修室B
6. 京都市学校医会総会について
7. その他

<関連学会・各種協議>

1. 全理事会 4 / 7 14 : 00 ~
於：こどもみらい館 4 階第 1 研修室B
2. 精神衛生研究会 4 / 14 14 : 00 ~
於：事務局
3. 色覚相談 未定 (待機者 9 名)
4. 京都市学校医会総会 4 / 16 14 : 00 ~
於：こどもみらい館 4 階第一研修室
5. 第 1 回常任理事会 5 / 7 14 : 00 ~
於：事務局
6. その他

全 理 事 会

令和 4 年 4 月 7 日

於 こどもみらい館第 1 研修室B

出席者 杉本会長、井本・山内副会長、安野専務理事、川勝常任理事、八田・林・谷口・関・橋平・住田・公手・辻各理事、長村・東道監事

会長挨拶

自己紹介

<報告事項>

1. 事業報告
2. 会計報告
3. 各支部活動状況
4. 定期健康診断の在り方
5. 学校医の配置について
6. その他

<協議事項>

1. 次期常任理事の承認について
2. 令和 4 年度 予算について
3. 令和 4 年度 活動方針について
4. 令和 4 年度 京都市学校保健会役員について
5. 感染症の予防接種・既往歴調査票について
6. その他